



令和5年11月27日(月)～12月1日(金)，12月11日(月)～15日(金)

令和5年11月27日(月)～12月1日(金)旭川工業高等専門学校において、
同年12月11日(月)～15日(金)北海道大学において技術職員相互交流研修を開催しました。

【目的】

研修実施スタッフ：

北海道大学低温科学研究所 佐藤 陽亮，旭川工業高等専門学校 江口 篤史，小林 一誠

マルチスキル人材育成プロジェクトの「技術職員を学内外に研修派遣させ、スキルアップやマルチスキル獲得の機会を設ける」という活動目標の一環として、北海道大学と旭川工業高等専門学校の技術職員を相互に派遣することにより、技術職員のスキルアップ及びマルチスキル獲得の機会を創出するとともに、技術職員が有するスキルや情報の共有を図り、両機関の連携を強化し、技術職員の交流を促進する。

【研修】

旭川高専から情報系，化学系の技術職員各1名の計2名が本学を訪れ，講師を担当する本学の技術職員の下，自身の専門分野に関する研修を5日間にわたり受講しました。また，本学内の施設見学，自身の業務に関する発表会等が開催されました。発表会では活発な質疑応答，意見交換が行われました。

本学からも工学研究院工学系技術センターの技術職員2名が，5日間の日程で旭川高専を訪問し，旭川高専の施設見学，自身の業務発表会を含む研修を受けました。専門分野の研修には実習なども含まれており，また旭川高専の学生と交流をする場面も見受けられ幅広い分野での見識を深めるとも貴重な研修となりました。

本研修は事前の準備として，双方の受講者と講師が綿密に研修内容を打ち合わせしてから行う形式が取られ，受講者が興味のある専門分野を重点的に学習することができました。また他分野の技術職員との積極的な交流が行われるなど両機関の連携を深める点でも大変良い機会となりました。

尚、旭川高専技術職員発表の様子はWEBEXによるオンライン形式で，北大全学技術職員，ならびに旭川高専技術職員対象に配信されました。

参加者：北海道大学2名，旭川高専2名（研修実施スタッフを除く）



実習の様子

研究支援人材育成プログラム実施専門部会 マルチスキル人材育成プロジェクト

実施専門部会長：	岡 征子	創成研究機構
担当：	高塚 徹	低温科学研究所
委員：	佐藤 浩幸	北方生物圏フィールド科学センター
委員：	遠藤 礼暁	電子科学研究所
委員：	佐藤 陽亮	低温科学研究所
委員：	阿保 憲史	アイソトープ総合センター